

邑楽町告示第148号

平成26年第2回邑楽町議会臨時会を次のとおり招集する。

平成26年10月9日

邑楽町長 金子正一

1. 期 日 平成26年10月15日
2. 場 所 邑楽町役場 議 場
3. 件 名
 - 1 工事請負契約の締結について
 - 2 平成26年度邑楽町一般会計補正予算

○応招・不応招議員

○応招議員（13名）

1 番	塩 井 早 苗 議員	2 番	原 義 裕 議員
3 番	松 村 潤 議員	5 番	神 谷 長 平 議員
6 番	半 田 晴 議員	7 番	坂 井 孝 次 議員
8 番	大 野 貞 夫 議員	9 番	田部井 健 二 議員
1 0 番	小 沢 泰 治 議員	1 1 番	岩 崎 律 夫 議員
1 2 番	小 島 幸 典 議員	1 3 番	立 沢 稔 夫 議員
1 4 番	本 間 恵 治 議員		

○不応招議員（1名）

1 5 番	細 谷 博 之 議員
-------	------------

平成26年第2回邑楽町議会臨時会議事日程

平成26年10月15日（水曜日） 午前10時開会

邑楽町議会議場

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議案第48号 工事請負契約の締結について
- 第 4 議案第49号 平成26年度邑楽町一般会計補正予算

○出席議員（１３名）

１番	塩井早苗	議員	２番	原義裕	議員
３番	松村潤	議員	５番	神谷長平	議員
６番	半田晴	議員	７番	坂井孝次	議員
８番	大野貞夫	議員	９番	田部井健二	議員
１０番	小沢泰治	議員	１１番	岩崎律夫	議員
１２番	小島幸典	議員	１３番	立沢稔夫	議員
１４番	本間恵治	議員			

○欠席議員（１名）

１５番	細谷博之	議員
-----	------	----

○地方自治法第１２１条により説明のため出席した者の職氏名

金子正一	町長
堀井隆	副町長
大竹喜代子	教育長
飯塚勝一	総務課長
神山均	学校教育課長
相場利夫	安全安心課長

○職務のため議場に出席した者の職氏名

小倉章利	事務局長
田部井春彦	書記

◎開会及び開議の宣告

○本間恵治議長 ただいまから平成26年第2回邑楽町議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

〔午前10時02分 開議〕

◎諸般の報告

○本間恵治議長 日程に入る前に諸般の報告をします。

さきの定例会において議決いただきました「ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書」につきましては、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣ほか関係大臣宛てに提出しておきましたので、ご了承願います。

監査委員から監査結果の報告がありましたので、写しをお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

次に、本臨時会に説明員として出席通知がありましたので、写しをお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

本日の議事日程は、配付したとおりであります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○本間恵治議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第124条の規定により、議長において、坂井孝次議員、大野貞夫議員を指名します。

◎日程第2 会期の決定

○本間恵治議長 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日としたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○本間恵治議長 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定しました。

◎日程第3 議案第48号 工事請負契約の締結について

○本間恵治議長 日程第3、議案第48号 工事請負契約の締結について議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

金子町長。

〔金子正一町長登壇〕

○金子正一町長 議案第48号 工事請負契約の締結について、提案理由の説明を申し上げます。

呂楽町立長柄小学校水泳プール改築工事につきましては、当初、文部科学省交付金を予定しておりましたが、学校施設の耐震補強事業が優先され、事業の採択とならず、9月の一般会計補正予算での組み替えによる実施となり、ご迷惑をおかけして申しわけございませんでした。

この呂楽町立長柄小学校水泳プール改築工事を施工するため、去る9月30日、指名競争入札を執行した結果、株式会社徳川組が1億4,342万4,000円で落札いたしましたので、工事請負契約を締結いたしたくご提案申し上げる次第であります。

なお、詳細につきましては学校教育課長をして説明いたさせますので、よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

○本間恵治議長 神山学校教育課長。

〔神山 均学校教育課長登壇〕

○神山 均学校教育課長 議案第48号 工事請負契約の締結につきまして、補足説明を申し上げます。

工事請負契約の締結につきましては、次のとおりでございます。1、契約の目的、呂楽町立長柄小学校水泳プール改築工事。2、契約の方法、指名競争入札。3、契約の金額、1億4,342万4,000円。4、契約の相手方、呂楽町大字赤堀1111番地、株式会社徳川組、代表取締役又野繁でございます。

工事場所につきましては、呂楽町大字篠塚地内、長柄小学校体育館の南側でございます。

工事概要につきましては、建築工事一式、電気設備工事一式、機械設備工事一式、外構工事一式、既存施設改修工事一式でございます。

なお、工期につきましては、ご承認をいただきました日から平成27年3月27日までを予定するものでございます。

以上でございます。よろしくお願いをいたします。

○本間恵治議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

田部井健二議員。

○9番 田部井健二議員 ただいま町長のほうから説明がございましたけれども、国の交付金が得られなかったということで約3,000万円近い見込みが外れたわけです。その中で予定どおりこの事業を行っていくという判断をされたわけでございますけれども、その中には当然執行部として慎重な審議をなされたと思っております。しかし、町長のほうからは私ども議会に対してはそういった説明を一切受けておりません。3,000万円近い見込み違いが発生をし、若干の工事計画も変更になったと聞いております。私はそういった場合には、その都度議会のほうに報告があつてしかるべきだと思っておりますけれども、現在に至るまで一切の説明もございませんでした。私は前々から申し上げているとおり、議会の重み、議会軽視をしないというのであれば、そういう報告は必ず必要だと思っておりますけれども、どうして議会にそういう報告をしないのかお聞かせをいただきたいと

思います。

○本間恵治議長 大竹教育長。

○大竹喜代子教育長 努力をいたしました結果、このような残念なことになりましたけれども、それを受けたときに、関係者で集まって、どうしてもこの長柄小学校水泳プールにつきましてはつくっていただきたいということを申し上げて、話し合いの結果はこうなりましたけれども、議会のほうにその都度お話をしなかったということにつきましては、本当に申しわけなく思っております。

○本間恵治議長 田部井健二議員。

○9番 田部井健二議員 私は、こうなったことを批判しているのではないのです。関係者で話し合いを持って、交付金は受けられないけれども、この事業はやっていくのだという執行部の判断は判断として、私はそれに否やを唱えるつもりはありません。お認めもいたしますし、賛同もいたします。ただし、そういった事態が起きたときには、議会に報告をすべきでしょうというお話をしているのです。町長から一言もその件についていまだにないというのがおかしいのではないかと。計画そのものも、若干中身も変わっているわけです。そうすれば、執行部の中の話し合いの中で当然、3,000万円の予算が狂ったわけですから、3,000万円の予算を縮小した中で事業を進めようとか、来年に持ち越して交付金を受けられる努力をしながら新たに申請をし直そうとか、町から持ち出しをしてでもこの事業は計画どおりに進めていこうとか、いろいろな選択肢があったわけです。それで最終的に町側は予定どおりに進めていこうという判断をなさったと私は理解をしています。その判断を、私は決して批判をしているわけではないのです。そういう判断に至った経緯、経過というのは議会に報告があつてしかるべきでしょうという話をしているのです。どうしてそういうことを町長はなさっていただけないのですかというお話をしているのですから、町長のほうからお答えをいただきたい。

○本間恵治議長 金子町長。

○金子正一町長 お答えをいたします。

この交付金事業については、提案理由の説明を申し上げたとおりなのですが、実は町のほうでも2,700万何がしの大変な金額でもありました。したがって、国のほうの優先事業ということはあるにせよ、町としてこのプールはぜひ進めていきたいということについて、国の方にもお願いに行つてまいりました。県、国のほうでも、その交付金がだめですよということの決定ということがずれ込んできている。あわせてその優先事業の中で、国のほうの予算が少しでも配当があるものであれば何とかお認めていただきたいという思いで7月、8月まで入ってきたわけです。確認をしたところ、プール事業という、ほかの事業については、それはまず校舎の耐震を優先するので予算がないのですという話になったものですから、この9月の補正ということで、定例会前の8月の全員協議会の中で、こういった形なので交付金がなくなってしまったということはお話をしたとおりなのですが、その間の、全員協議会の前までの期間というのは、実は私のほうでも、今申し

上げたとおり、何とかしてほしいというような考え方でありましたから、9月補正までずれ込んできたというのが経緯でもあります。

したがって、議員が言われますように、その金額については、当然交付金で充てられれば、その分だけ町の支出そのものは少なくて済むわけなのですが、結果としてこのような形になってしまったということでもあります。したがって、国の事業ということにせよ、町のほうで一旦当初予算に組み込んだものを減額修正をして組み替えをしたということは、さきの定例会で可決をいただいたという形になっておりますので、この計画が甘かったと言われればそれまでなのですが、できるだけ国の事業の取り組みもしていきたいという強い思いからこういった形になったということでありますので、大変その間、説明をすべきではないかという話は十分、そのとおりだと思っておりますが、経過としてはそういうことなので、ぜひご理解をいただきたいと、このように思います。

○本間恵治議長 町長、経過報告ではなくて、田部井議員が言っているのは、なぜその報告が議会になかったかという質疑だと思いますので、そのことについてお答えください。

金子町長。

○金子正一町長 ですから、したがって、そういう経過があったものですから、片や何とかなるだろうという思い、そのことで来ましたから、なかなか議会のほうに、決定されていればその時点で報告もできたのだらうと思いますが、できるだけ何とかしたいという思いで来ていましたから、結果として報告をすることが、8月の全員協議会ですか、そこまでずれ込んできたということで、決して議員のほうにそれを報告するとかしないとかという思いはありません。結果がきちっと決まれば、ということなのでというお話はできたかとも思いますけれども、途中経過の中であつたためにとということでご理解いただきたいと思いますが。

○本間恵治議長 田部井健二議員。

○9番 田部井健二議員 議長が言われるとおり、全然答弁になっていないのですよ。私が聞いているのは、そういうことは一切聞いていません。交付金が認められなかったということは百も承知をしているのです。そして、この事業を計画どおりに進めていくには町の持ち出しがふえるという中であって、それでも私どもはこの事業は進めていきたいという判断をなさったのでしょうか。その判断をなさるには、それなりの根拠があるわけです。例えば楽しみに待っている子供たちに、1年でもおくれることがないように、交付金は認められなかったけれども、来年の夏には間に合うように、計画どおり実行して、子供たちに新しいプールを与えてやりたいと、そういう思いでこういう判断を私たちはしたのですと言えば、それでいいのですよ、それはそれで。私はそれを認めないなんて、これっぽちも思っていないのです。

だから、執行部で話し合って、こういう結果、こういう思いで、こういうふうにするのですという報告をなぜ議会にしないのですかという話をしているのです。交付金が認められなかったからどうのこうのではない、認められなかったからこういう事態になっているわけです。そして、それに

もかわらず、町側はこういう判断をしたのです。当然きょうの議決も受けなくてはならないのです。とすれば、交付金が認められなかった、でも事業は計画どおりに進めていく、その理由はこれこれこういうわけです、ぜひ理解をいただきたいという話を議会にするのは当たり前ではないのですかと、なぜそれをしないのですかという話を伺っているのです。ちゃんと質問に答えてください。

○本間恵治議長 金子町長。

○金子正一町長 議員が言われますように、あの長柄幼稚園の敷地内にあって老朽化している、したがって以前から長柄小学校の体育館前にということの計画はあったわけでもありまして、これは常々議員のほうにも平成26年度の事業でこのプールの計画をしていきたい、これは思いは議員がまさに申し上げたとおり、子供たちが安心して、あそこ道路がありますから、そういったことの解消ですとか、近くでのプール使用ということについては、これは事業者としては一日も早く完成をさせて利用していただきたい。これは議員の言われるとおり、私もそのとおりでもありますから、その点については一点の曇りもないということです。ただ、先ほど申し上げたような事情があったものですから、我々町の歳出を多く使うということがあるものですから、なかなかそこまで早く報告はできなかったということについては、申し上げたとおりでございます。

プールをつくるという効果ということについては、議員と私は全く同じでもありますから、ぜひご理解をいただいて、一日も早くプールを完成させたいと、そういうことでお願いしたいと思います。

○本間恵治議長 町長、報告を議会にしなかったことについて田部井議員が聞いているので、その経過ではないのです。だから、報告しなかったことに対して申しわけなかったとか、謝罪の弁を述べるとか、なぜそれができなかったかという話を聞いているのですから、それに対して答えてください。今のはいろんな経過の報告だけで、答えにはなっていないと思います。

金子町長。

○金子正一町長 大変おくれたことについては申しわけなく思っておりますし、おわびを申し上げたいと、このように思います。

○本間恵治議長 田部井健二議員。

○9番 田部井健二議員 何度も申し上げますけれども、この事業が予定どおりに進むのであれば、それはそれで結構な話なのです。先ほども申し上げましたけれども、見込んでいた交付金がだめになってしまったと、3,000万円近い見込み違いが発生したと、そういった中でもこの事業を予定どおりに進めていくのだということであれば、それなりの説明を議会にすべきでしょうという話を私は申し上げているのです。きちんとした答えが一度もない。できないならできないでもしょうがないのですよ。それが器ですから。でも、私は流れを聞いているのではないのです。執行部がそういう判断をしたのですから、そういう判断をこれこれこういうわけでしましたと、議会の皆様ぜひご理解いただきお認めをいただきたいというのがこれまでも中であって当たり前でしょうと、その部

分がないからそれはおかしいという話を私はしているのです。

あなたがそういう態度だから、だからさきにこの長柄小学校プールの起工式の日をちを決めてくれなどというような騒ぎさえ起こるのですよ。いいですか。今からこの小学校の建築については議決がまさに今からなされるのですよ。議決がなされる前に、起工式の日をちを決めろなどという話はどこにあるのですか。手順前後も甚だしいではないですか。議会の議決をもって本契約になるのですよ。なぜ本契約にもなっていない建物の起工式を前もって決めなくてはならないのですか。

教育長、いかがですか。

○本間恵治議長 大竹教育長。

○大竹喜代子教育長 田部井議員のおっしゃるとおりに、この臨時会でお認めいただいた後に考えるべき起工式の問題でした。本当にそのことを話題にただけでも大変申しわけないことだと深く反省しております。済みません。

○本間恵治議長 田部井健二議員。

○9番 田部井健二議員 最後に申し上げますけれども、この案件ですら、本来なら臨時会を開いて行うような案件だと私は思っていません。もう少し現場がしっかりしていれば、臨時会ではなくて定例会の中できちんと処理をされるような案件だと私は思っています。3月に行われた定例会でも、やっぱり学校教育課に絡んだ問題だったですね。私はそのときもはっきり申し上げました。わけのわからないような議決をするような、そんな仕事はしないでいただきたいと、きつく申し上げたつもりです。同じではないですか、やっていることは。まだことしの話ですよ。それがまた議決もしていない物件の起工式をいつにしましょうなどという話を議会に持ち出すこと自体が、議会軽視なのです。そういう手順前後はだめですよと、私は何度も申し上げています。幾らか教育委員会もしっかりと襟を正してお仕事をしていただきたいときつく申し上げまして、私の質疑を終わります。

○本間恵治議長 ほかに質疑ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○本間恵治議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○本間恵治議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより議案第48号 工事請負契約の締結について採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○本間恵治議長 起立全員。

よって、議案第48号は原案のとおり可決されました。

◎日程第4 議案第49号 平成26年度呂宋町一般会計補正予算

○本間恵治議長 日程第4、議案第49号 平成26年度呂宋町一般会計補正予算を議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

金子町長。

〔金子正一町長登壇〕

○金子正一町長 議案第49号 平成26年度呂宋町一般会計補正予算（第3号）について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ199万2,000円を追加し、予算の総額を89億986万6,000円といたしたい次第であります。

歳入については、諸収入199万2,000円の増額であり、歳出については、総務費119万5,000円、消防費79万7,000円の増額であります。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

○本間恵治議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○本間恵治議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○本間恵治議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより議案第49号 平成26年度呂宋町一般会計補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○本間恵治議長 起立全員。

よって、議案第49号は原案のとおり可決されました。

◎町長の挨拶

○本間恵治議長 以上で日程は終了しました。

町長から閉会に当たり発言の申し出がありますので、許可します。

金子町長。

〔金子正一町長登壇〕

○金子正一町長 平成26年第2回邑楽町議会臨時会の閉会に当たりまして、一言御礼のご挨拶をさせていただきます。

ただいまは提案をいたしました2議案全て原案どおり可決をいただきまして、ありがとうございました。いろいろご意見等もいただいたわけではありますが、真摯に受けとめまして、間違いのない執行を行っていききたいと、このように思いますので、今後ともご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願いを申し上げまして、御礼の挨拶とさせていただきます。大変お世話になりました。

◎閉会の宣告

○本間恵治議長 これをもちまして、平成26年第2回邑楽町議会臨時会を閉会します。

ご協力ありがとうございました。

〔午前10時29分 閉会〕